

知事コメント  
(令和4年健康寿命の発表について)

令和6年12月24日  
富山県知事 新田 八朗

本日、厚生労働省より 令和4年の都道府県別の健康寿命が発表され、本県の健康寿命は、男性が72.06年、女性が75.63年となり、前回の令和元年（男性72.71年、女性76.18年）と比べ、男性では0.65年、女性では0.55年短縮し、全国順位は男性が19位から36位、女性が10位から20位となりました。

県では、健康寿命の延伸に向けて、県民一人ひとりが健康で元気な生活を送ることができるよう、運動習慣の定着や食生活・生活習慣の改善、たばこ対策等に取り組んでおり、今年度、富山県公式スマートフォンアプリ「元気とやまかがやきウォーク」が累計3万ダウンロードを突破したほか、県民の睡眠習慣の改善や野菜摂取量の増加、企業における禁煙・分煙対策やがん検診、従業員の自主的な健康づくりなどを推進する「健康経営」の普及に取り組んできたところです。

今回の結果については、その原因を分析し、引き続き、県民一人ひとりの健康づくりの推進に積極的に取り組み、健康寿命の延伸、そしてそれを基盤としたウェルビーイングの実現に努力してまいります。